

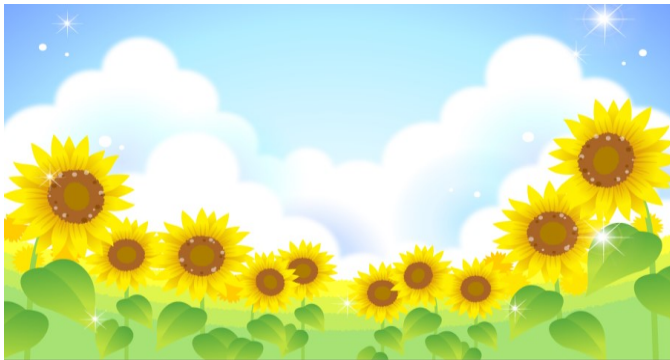
鴻之巣だより



学校だより No.6 発行日 令和4年7月19日 平塚市立土沢中学校 文責 校長 桑原嘉明
学校ホームページ (<http://www.hiratsuka-kng.ed.jp/tsuchisawa-j/>)

三者面談ありがとうございました

お忙しい中、7月12～14日に行われた三者面談にご来校いただきありがとうございました。4月から現在までの学校生活や学習の様子や夏休みに取り組んでほしいことをお伝えしました。7月21日から長い夏休みに入ります。生徒たちが実りある休みを過ごせますようよろしくお願いいたします。生徒のみんなも面談で受けたアドバイスを参考に充実した夏休みを過ごしてくださいね！



箏の授業

6月23, 24日の二日間。文化芸術育成事業として「箏の授業」を行いました。

箏の先生8人が来校され、全クラスに1時間ずつ、箏の演奏をご披露されたり、演奏のご指導をいただいたりしました。



体育館が箏の清々しい音色に包まれて、普段は元気な生徒たちも、しっとりとした趣で、楽しく箏の演奏に取り組んでいました。

1日中学生

7月4日(月)の午後に、吉沢小、土屋小両校の6年生が来校して、1日中学生を体験しました。

最初は、体験授業。理科と英語と美術に分かれて中学校の先生からの特別授業を受けました。理科では液体窒素を使った実験を行い、マイナス196℃の液体窒素によって、色々なものを凍らせてみました。ゴムボールは床に落とすと割れたり、花も粉々に砕けたり、バナナは釘が打てるほどになったり、ゴム風船は縮んだり普段は考えられない状態の変化にみんなびっくりしていました。



次に、本校の独自の活動である探究活動の発表を聞きました。それぞれの班が取り組んできた内容の中間発表を聞いてもらい評価してもらいました。

最後に、生徒会本部役員のご案内で部活動見学をしました。あいにく雨が降り始めてしまい、校内での練習の様子を見学してもらいました。来年度の入学を待っています！

探究活動の様子

本校の特色ある教育活動の1つである2, 3年生の探究活動は、中間発表も終えて、活動も最盛期となっています。

蛍かごとソダスづくりの班は、材料となる大麦を地域の荒井さんがたくさん持ってきてくださいました。それをみんなで葉や穂を取り、茎だけにしました。先の方の柔らかい部分は蛍かごに、根元の丈夫なところはソダスにちょうどいいそうです。



竹明かりの班は、竹明かり保存会の方々に来校していただき、長い竹を切ったり、穴あけの指導をしてくださいました。

とても細かいデザインもありましたが、みんな一生懸命に作品作りに励んでいました！
地域の方々に支えられていることを心から感謝しております。



ドッチビー大会

行事企画委員会主催の、ドッチビー大会が6月30日～7月11日にかけて、昼休みの時間を使い、全学年男女別総当たりで、順位を競いました。

ドッチビーはドッチボールのルールでボールだけ柔らかいフリスビーを使います。当たっても安全、また、狙った方向にうまく飛ばないのでコツが必要な面白い競技です。

結果は（口が勝ち）

男子 1年 VS 2年

1年 VS 3年

2年 VS 3年

男子優勝は 3年生

女子 1年 VS 2年

1年 VS 3年

2年 VS 3年

女子優勝は 2年生

企画運営をしてくれた行事企画委員の皆さん、楽しい行事をありがとうございました！！

